



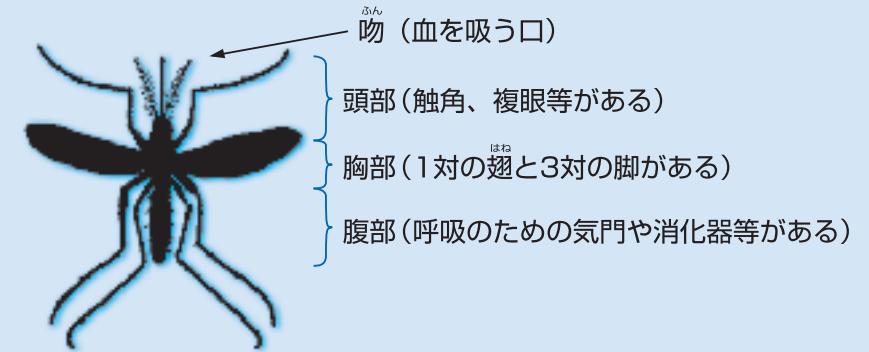
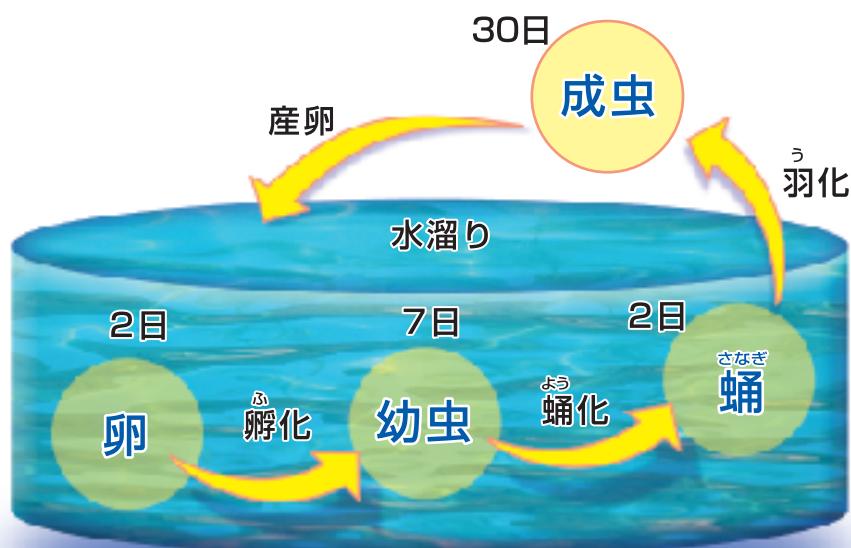
## 蚊の一生

蚊は、他の多くの昆虫と同様に卵→幼虫→<sup>さなぎ</sup>蛹→成虫の順に形を変えながら成長します。この成長のしかたを変態といいます。

蚊の繁殖力は旺盛です。アカイエカの場合、夏に産卵された卵はわずか11日で成虫となり、成虫になってから5~7日で雌は産卵可能となります。一回に150~400個、一生の間に約1500個の卵を産みます。

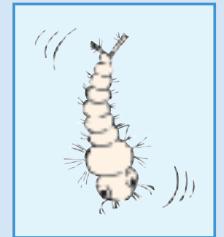
一年間にこのサイクルを10~12回繰り返すので、仮に全ての卵が成虫まで成長するとすれば、一対の蚊から一年間に天文学的な数の蚊が生まれることになります。

### 蚊の生活環（アカイエカの場合）



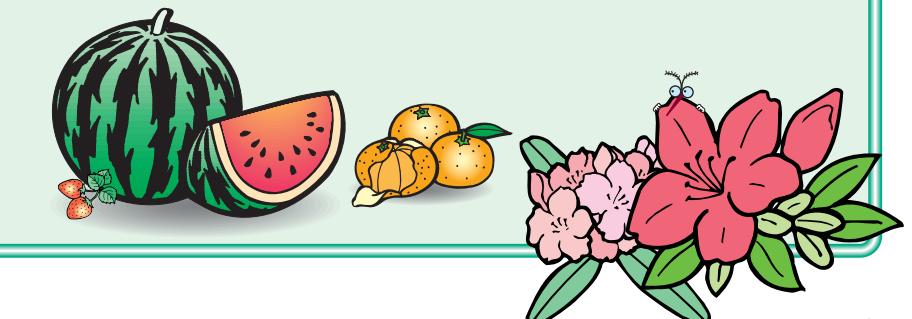
## ボーフラの名の由来

蚊の幼虫はボーフラと呼ばれます。その呼び名は幼虫の泳ぎ方が棒を振るように見えることから“棒振り”と呼ばれたことに由来します。特にアカイエカは典型的な棒振り泳ぎを見せます。しかし、ヒトスジシマカの幼虫は棒振りというよりむしろくねくねダンスのような感じです。



## 蚊の雄はベジタリアン！

蚊の雌や雄は、花の蜜や果物の汁、樹液等に含まれている糖分を主な栄養源にしています。しかし、雌は卵を産む際に、更に栄養が必要となることから吸血を行います。人や動物の血液が、産卵するための大重要な栄養源になっているのです。ですから、卵を産まず、吸血をしない雄はベジタリアンという訳です。





## どんな種類の蚊がいるの？

日本では約60種類の蚊が記録されていますが、都内で普通に見られる蚊は次の3種類です。



### アカイエカ

アカイエカは、早春から晩秋にかけて活動します。夜間吸血性で、家屋内にもよく侵入してくる蚊です。北海道から九州まで広く分布し、北海道でも6月には活動をはじめます。発生源は、流れのない下水溝、水槽、地上の溜り水などで、自然環境よりも人家の周囲の人為的な環境の方を好みます。卵は、卵塊として水面に産みつけられます。この卵塊は舟の形をしていることから卵舟（らんしゅう）とよばれています。秋に羽化した成虫は、畜舎や家の中、洞穴などで越冬します。



### チカイエカ

チカイエカは、アカイエカの別亜種と考えられています。形態がアカイエカと非常によく似ていて幼虫や蛹、成虫で識別するのは専門家でも困難です。発生源は、ビルやマンションなどの地下にある雑排水槽や湧水槽などで、閉鎖的な空間にある水溜まりを好みます。発生源となる地下水槽内は年間を通じて温度が安定しているため、冬場でも休眠することなく活動することができます。冬にビルの地下街などで人を刺すのは、この蚊です。形態的にアカイエカと識別することができるは、卵の時です。アカイエカの卵塊が舟の形をしているのに対し、チカイエカの卵は三角、ひし形、丸形をしています。また、1卵塊中の卵の数もアカイエカの150～400個に対しチカイエカは150個以下と少ないのが特徴です。



### ヒトスジシマカ

俗に「ヤブカ」と呼ばれる蚊の代表です。人を襲うのは主に昼間の木陰や草むらですが、夜間に家の中に入ってきて刺すこともあります。発生源は竹の切株や墓地の花立、空き缶、古タイヤといった小さな水溜りで、林の中では落葉に溜まった水にも発生します。移動距離はそれほど大きくないので、吸血される場所付近に発生源があります。

成虫は小型で翅の長さが約3mm、背中に一本の白い線が走っているのが特徴です。はね



アカイエカ



ヒトスジシマカ

# 蚊の発生源は、溜まり水です！

代表的な発生源を写真でご紹介します



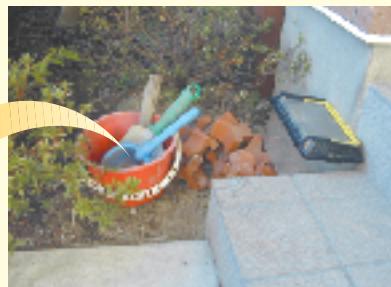
ヒトスジシマカ



鉢植えの水受け



ヒトスジシマカ アカイエカ



放置されたバケツ



ヒトスジシマカ アカイエカ



庭先のつくばい



アカイエカ



排水ます

## 住宅の周辺



ヒトスジシマカ



野外に放置された空き缶等



ヒトスジシマカ



タイヤ

## ビル・マンション



アカイエカ



敷地内の雨水ます



チカイエカ



雑排水槽



チカイエカ



湧水槽



## 蚊を殖やさないために(発生源対策) ● ● ● ●

ちょっとした水溜りや身近なところに蚊の発生源はあるのです。

これらの発生源に対する対策を以下の表にまとめました。1週間に一度は、住宅周辺に散乱している水が溜まった容器を逆さにして水を無くすこと、不用意に放置した容器などに水が溜まらないよう整頓することが効果的な発生源対策となります。

### 対 策

	アカイエカ	チカイエカ	ヒトスジシマカ
発生源	側溝、排水ます、放 置された水槽などの 地上の溜まり水。	ビル・マンション等 の地下室にある生活 排水を貯めておく雑 排水槽や湧き水を貯 めておく湧水槽。	空き缶、空きびん、 古タイヤ、鉢植えの 水受けなど地上に あるちょっとした 水溜り。
対策	停滞水をなくす(側 溝の障害物を取り除 き流れをよくする)。  水槽などは除去する かふせて水が溜らな いようにする。	個人で対応するのは 困難なのでビル・ マンションの管理 会社等に下記の内 容を依頼する。  排水槽の通気管など に防虫網を取付ける。  排水槽のマンホール 付近に蒸散剤のプレ ートを吊るす。	空き缶、空きびん、 古タイヤ等の除去。  花立てや植木鉢の受 け皿の水は一週間に 一回捨てる。

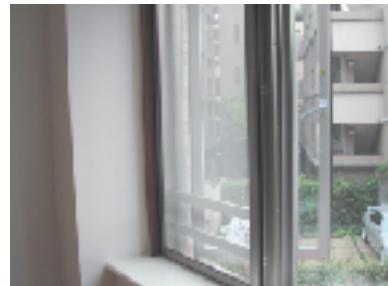


## 蚊に刺されないために

### ● 蚊の侵入を防止する

#### \* ドアや窓からの侵入

窓に網戸をつけましょう。  
ドアや窓の開け閉めは手早く。  
網戸の網が破れていないか、網戸と窓枠との間にすき間が出来ていないか点検しましょう。  
網戸についているネジ等を調整することできすき間をなくすことができます。



網戸

#### \* 流し等の排水口からの侵入

排水管には臭気やねずみ、昆虫などの侵入を防ぐために封水と呼ばれる水が溜まる構造の装置（トラップ）が備えられています。封水が無くなると、悪臭だけでなく、蚊も侵入していくことがあります。悪臭が上がってこないかどうかで封水の有無を点検しましょう。



トラップ

### ● 侵入してしまった蚊には

蚊取り線香や電気式の蚊取り器を使用します。

これらの殺虫剤はピレスロイド系化合物（除虫菊の成分に似た物質を化学合成したもの）で、殺虫効果のほか、蚊の屋内への侵入に対して忌避（寄せつけない）効果のあることが知られています。

また、今ではあまり見られなくなりましたが、蚊帳を利用する方法もあります。蚊帳はアウトドア専門店やインターネット等で手に入ることができます。

### ● 外出するときは

肌が露出しないよう、長袖シャツ、長ズボンを身に着け、裸足でのサンダル履きを避けましょう。薄手の服の上から刺されたり、首筋、手の甲などの露出部分を刺されることもあるため、市販の虫除けスプレー等を使用するのも効果的です。



#### 虫除けスプレー

蚊、ブユ、アブ、ノミ、ダニやヒルに刺されないように、虫除けスプレー等の忌避剤が重要な役割を果たします。

吸血昆虫類は人や動物が出す二酸化炭素、匂い、体温、蒸気などを感知して攻撃をします。虫除けスプレーの気化した成分が触角に入ると、吸血源の位置を定める能力をかく乱し、吸血行動を阻止すると考えられています。

忌避剤は肌に直接むらなく塗って使用します。

#### ● 忌避剤を使用するにあたっては次のことを注意しましょう。

- 決められた使用量を守り、過剰に塗布しない。
- 長期間使い続けない。
- 傷口、目、口の周りを避けて塗布する。
- 外出を終えたら、塗布面を石けん等を使って洗い流す。
- 子どもは、手で口をぬぐうことがあるため、手の甲に塗布しない。